

「知らせる」ことが『安心につながる』『前向きになれる』

今日 6 月 13 日の学校朝会は、校長講話をしました。前回 5



月の校長講話の際に、子どもたちから「これからも統合について決まったことがあれば、教えてほしいです」との話を聞いていました。私たち教職員もほとんどが統合を経験していません。だからこそ先生方にも統合までの様々なスケジュールと



ともに決定事項や懸案事項を知らせることを大切にしています。子どもたちにとっても、知らせることが安心につながったり、さらにその目的や内容を知ることで前向きになれたり主体的に関わろうとする気持ちが生まれ

てきたりすると、子どもたちの様子を見ていて感じています。

今日は、前回以降に決定した校章デザイン・校歌歌詞について子どもたちに紹介しました。

校章デザインには全国から 297 作品、校歌歌詞は 124 作品の応募があったこと。選ばれ





た校章デザインの製作者の方は、左右に延びた竹の6つの節がそれぞれの学年を、また高谷山、五台山の「山」や竹田川、五瀬川の「川」を表現し、竹のようにしなやかに育ってほしいとの願いを作品に込められていることを伝えました。

さきやま小学校とのごうどうじゅぎょう(年間7回)

回数	じゅぎょうび
1	5月17日(水) 2・3じかんめ
2	6月21日(水) 2・3じかんめ
3	10月6日(金) 2・3じかんめ
4	10月27日(金) 2・3じかんめ
5	2月27日(火) プレとうげこう
6	2月28日(水) プレとうげこう
7	2月29日(木) プレとうげこう

**統合は
新しいじぶんを
みつける『チャンス』**

また、6月21日の合同授業に向けて、昨日、前山小学校の先生方と一緒にどんな授業をしようか話し合いをしたこと。先生方は、みんながより友だちのことを知ることができるよう、話し合う場面や、一緒に活動する場面を取り入れた授業を考えていることなどを伝えました。時間の関係で子どもたち

の感想を聞くことはできませんでしたが、統合を新しい自分を見つける『チャンス』と捉え、一人ひとりがより成長してほしいと願っています。これからも竹田小・前山小の子どもたちを両校の先生方で見守っていきたいと考えています。